

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2019.12.9

下水道機構の『新技術情報』 第407号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

近所のスーパーで、定期的にイベントが開催されています。

先々週は、アーモンド、カシューナッツ、クルミなどの豆を容器に詰め放題のイベントをやっていて、自分も参加していれば良かった！と後悔しました。

先週は、色んなご当地パンを販売するイベントがありました。先々週のような後悔をするならば！と、土曜日に意気揚々とイベントに参加。熊本県熊本市のネギパン、広島県呉市のメロンパン、シフォンケーキなど購入。レジにて「ネギパンはお早めに」と言われ、店の外で確認してみると、消費期限が当日！その他のパンも翌日！！

日曜日の食事はパンづくしになってしまいました。。皆さんは勢いに負けず確認する事をおすすめします！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第407号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・今週はありません。

■機構の動き

- ・第387回技術サロンを12月12日(木)に開催します！

■Tea Break

- ・新語・流行語大賞(研究二部、ガンチャンからの投稿です)

■ピックアップ! 機構情報

- ・第25回下水道新技術研究発表会
(特別講演 下水道行政の最近の動向)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・12/6付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

- 今週はありません。

。○。

●第 387 回技術サロンを開催します！

日 時：令和元年 12 月 12 日(木) 16:00~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：独立行政法人 国際協力機構 (JICA)

インフラ技術業務部 有償技術審査室 兼 地球環境部 環境管理グループ

高橋 悠太氏

テーマ：JICA における下水道分野への協力手法とその動向

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon387>

●「下水処理場のエネルギー自立化ケーススタディ」の共同研究者募集について

「下水処理場のエネルギー自立化ケーススタディ」の共同研究者募集を開始しました。

募集締め切りは令和元年 12 月 20 日（金）正午です。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2019-11-18-collaboration1>

●「改築・更新における省エネ機器の適切な導入のための計画・設計」の共同研究者募集について

「改築・更新における省エネ機器の適切な導入のための計画・設計」の共同研究者募集を開始しました。

募集締め切りは令和元年 12 月 20 日（金）正午です。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2019-11-18-collaboration2>

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

●新語・流行語大賞（研究二部、ガンチャンからの投稿です）

「新語・流行語大賞」は、1 年の間に話題になった出来事や発言、流行などの中から世相を表現した言葉を選ぶ賞です。今年は 30 の言葉がノミネートされた中から、12 月 2 日にトップ 10 が発表され、栄えある『年間大賞』には、ラグビーワールドカップ日本で史上初となる決勝トーナメントの進出を決めた日本代表のスローガン『ONE TEAM』が選ばれました。

また、トップ 10 には「計画運休」「軽減税率」「スマイリングシンデレラ/しぶこ」「タピる」「#KuToo」「〇〇ペイ」「免許返納」「闇営業」「令和」が選出されました。ちなみに「計画運休」の受賞者は国土交通省でありました。

年間大賞の受賞者は日本列島を熱狂の渦に巻き込んだラグビー日本代表チームであり、『ONE TEAM』は、選手たちの国籍を問わず招集（7 개국 15 人の外国人選手を含む 3 1 人）し「心」が一つにならなければチームとして機能しないと、日本代表を率いるジェイミー・ジョセフ HC が掲げたスローガンであります。

『ONE TEAM』の精神は、下水道機構にも似ており、職員が一丸となって「下水道」というボールをつないで、少しずつ前に進んでいきたいと思っております。

。○。

。 。 ○。

・ 第 25 回下水道新技術研究発表会

(特別講演 下水道行政の最近の動向

国土交通省水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

事業マネジメント推進室長 吉澤 正宏氏)

平成 26 年に策定した「新下水道ビジョン」の実現加速の観点から 5 年程度で実施すべき施策を「新下水道ビジョン加速戦略」として平成 29 年に策定し、現在、「強靱化」と「持続性向上」を主なキーワードに取り組みを進めています。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-12-09-quarterly1>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 17 号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter17>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。 。 ○。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。 。 ○。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。 。 ○。

国からの情報

。 。 ○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2019. 12. 6 の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

台風 19 号による浸水被害により通常の生物処理機能が停止し、簡易処理を行って

いた長野県千曲川流域下水道のクリーンピア千曲では、より良好な水質を目指して、11月29日から簡易な生物処理を再開し、本復旧に向けてさらに一步前進しました。関係者の皆様のご尽力の賜物と思います。

⇒ (全国の最新の被害状況等はこちら)

http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_191012.html

今週は、経済対策、令和2年度予算編成の基本方針の閣議決定などのニュースをお知らせします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 経済対策、令和2年度予算編成の基本方針の閣議決定 (12/5)
- 下水処理場・ポンプ場における耐水化の推進について (国土交通省)
- 経営環境の変化を見据えた下水道使用料体系を検討します
～人口減少下における維持管理時代の下水道経営のあり方検討会 (第2回) を開催～
(国土交通省)
- マンホールで受験生を応援します!! (国土交通省)
- お待たせしました! 令和元年度下水道場を開催します (国土交通省)
- 第387回技術サロンを開催します ((公財) 日本下水道新技術機構)
- 共同開催ワークショップ「下水道の進化をふまえ、未来に向けた
ディスプレイ普及を考える」(特定非営利活動法人21世紀水倶楽部)
- 「災害対策トイレ情報ガイド2019」を公開! (日本トイレ研究所)
- 国会審議状況等について (国土交通省)

-
-
- 経済対策、令和2年度予算編成の基本方針の閣議決定 (12/5)

12月5日、「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」、
「令和2年度予算編成の基本方針」が閣議決定されました。

(経済対策)

<https://www5.cao.go.jp/keizai1/keizaitaisaku/keizaitaisaku.html>

※下水道関係の主な記載

1. 自然災害からの復旧・復興の加速
 - ・ 河川、道路、港湾等の公共土木施設における改良復旧を積極的に活用した災害復旧事業
2. 防災・減災、国土強靱化の強力な推進
 - (1) 3か年緊急対策の着実な実行
 - (2) 水害対策を中心とした防災・減災、国土強靱化の更なる強力な推進
 - ・ 内水浸水対策強化のための雨水貯留施設等の整備 等

(令和2年度予算編成の基本方針)

○ 下水処理場・ポンプ場における耐水化の推進について（国土交通省）

台風第19号等により、下水道施設が浸水して一時的に機能不全となるなど、深刻な事態が発生しました。一部の施設では、現在も応急対応を実施しています。

このような背景から、国土交通省は地方公共団体に対して、「下水処理場・ポンプ場における耐水化の推進について（令和元年12月3日付事務連絡）」を発出し、以下の2点についてお願いしています。

- ・被災した下水処理場・ポンプ場については、再度災害を防止するため、本復旧に合わせて耐水化を図り、浸水に対する下水道施設の機能確保に万全の措置を講じること。
- ・被災のなかった全ての処理場・ポンプ場についても、浸水した場合に想定される水深を把握するなど、早急に耐水化の検討に着手すること。

地方公共団体の皆様におかれましては、これらの事務連絡を踏まえ、積極的な検討のほどよろしくお願いいたします。

○ 経営環境の変化を見据えた下水道使用料体系を検討します
～人口減少下における維持管理時代の下水道経営のあり方検討会（第2回）を開催～
（国土交通省）

下水道は、国民の暮らしの安心・安全の確保と豊かな水環境の保全に不可欠な存在です。一方で、人口減少等に伴う厳しい経営環境や執行体制の脆弱化、老朽化施設の増大など、下水道が抱える課題は深刻度を増しています。

人口減少等の社会経済情勢の変化が下水道経営に及ぼす影響を可能な限り緩和し、下水道経営を健全化するため、国土交通省では、下水道事業の費用構造を踏まえた望ましい使用料体系を整理・提示することを通じて、地方公共団体による使用料の適正化に向けた取組を促すことを目的として、12月6日、第2回目の検討会を開催しました。

なお、検討結果は、今年度中にとりまとめる予定です。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000434.html

○ マンホールで受験生を応援します！！（国土交通省）

受験シーズン到来を前に、“〇い”“落ちない”“滑らない”「マンホール」のお守りを各地でプレゼントしています！

大阪府では、合格祈願ポストカード付きマンホールカード（合格祈願ポストカード、マンホールカード、缶バッチの3点セット）を12月3日（火）からプレゼントしています。

参考URL：

http://www.pref.osaka.lg.jp/gesui_jigyo/gesui-event/sakurasaku.html

同様の取組をしている地方公共団体等がございましたら、国交省下水道企画課企画調整係まで御連絡いただければ、下記URLに掲載させていただきます。

宛先：金子 kaneko-y2qc@mlit.go.jp、池田 ikedat2g4@mlit.go.jp

国交省HP：

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000535.html

○ お待たせしました！令和元年度下水道場を開催します（国土交通省）

国土交通省では、若手職員の自己研鑽・切磋琢磨の場として、下水道若手職員による下水道場を毎年度開催しています。

今年度は、地方版下水道場を開催している団体からの取組事例の紹介や意見交換、下水道事業に携わる地方公共団体や民間企業等の方々を交えてパネルディスカッションを行います。

詳細につきましては、12月5日付け各地方公共団体宛て事務連絡を御覧ください。

- ・日 時：令和2年1月31日（金）
- ・場 所：三田共用会議所
- ・参加対象：地方版下水道場を開催（参加）している、又は開催（参加）を検討している地方公共団体等の下水道関係職員（原則40歳以下）
※職種や業務内容は問いません。

過去の下水道場については、下記URLを参照ください。

国 交 省 H P :
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000316.html

○ 第387回技術サロンを開催します（（公財）日本下水道新技術機構）

（公財）日本下水道新技術機構では、地方公共団体・民間企業等広く多くの下水道事業関係者を対象に、下水道に係わる最近の話題や新技術に関する交流の場として、月に1回（8月を除く）「技術サロン」を開催しております。

12月は、『JICAにおける下水道分野への協力手法とその動向』をテーマに、独立行政法人 国際協力機構 インフラ技術業務部 有償技術審査室 兼 地球環境部 環境管理グループ 高橋悠太氏をお招きし開催いたします。

- テーマ：『JICAにおける下水道分野への協力手法とその動向』
- ・ゲスト：独立行政法人 国際協力機構 インフラ技術業務部 有償技術審査室
兼 地球環境部 環境管理グループ 高橋悠太氏
- ・日 時：令和元年12月12日（木） 16:00～17:00
- ・場 所：下水道機構8階 中会議室

※お申し込みは機構ホームページから

→ <https://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

みなさまのご参加お待ちしております！

○ 共同開催ワークショップ「下水道の進化をふまえ、未来に向けた
ディスポーズ普及を考える」（特定非営利活動法人21世紀水倶楽部）

地球温暖化等の環境問題と少子高齢化、働き方改革等の社会問題の解決が迫られる中、私たちが未来に向けて真に実現したい暮らしとはどのようなものか。その一分野としての下水道の役割の進化状況及びディスポーズを取り巻く環境変化と普及状況を見つめ直し、今後の生活環境改善、生ごみの処理に関わる負担の軽減（ごみの減量化）、資源回収システムとしての役割が期待される下水道の活用を

議論し、全国におけるディスポーザシステムのあるべき姿を希求します。

また、キッチン関連の情報も参考に、総合討論で、今後の直投式ディスポーザ普及方策、各自治体での取組方向及び住民へのPR、理解促進策などについて議論します。今回は、共催、協力団体間のこれまで培ってきた情報の共有と行政、民間メーカー及び市民等への発信を目指します。

- ・ 共催：特定非営利活動法人 21 世紀水倶楽部
特定非営利活動法人ディスポーザ生ごみ処理システム協会
協力：下水道広報プラットフォーム
- ・ 開催日：令和 2 年 2 月 4 日（火）13:15～17:00 会場 12:45
- ・ 場所：全水道会館（東京都文京区本郷 1-4-1 ）大会議室（4F）
- ・ 参加者：定員を 150 名とし、ホームページからの受付順とさせていただきます。
参加費は無料です。
- ・ プログラム
開会
13:25～13:40 来賓挨拶「これからを支える下水道」
国土交通省下水道企画課課長補佐 村岡正季
13:40～14:20 下水道システムの進化とディスポーザ
NP021 世紀水倶楽部理事 昆久雄
14:20～14:50 キッチン及びライフスタイルの変遷
キッチン・バス工業会広報専門委員会副委員長 藤田東一
14:50～15:20 ディスポーザを取り巻く環境変化と普及活動について
NPO 生ごみ処理システム協会理事 金子順也
15:30～16:50 総合討論
コーディネータ：日本大学生産工学部土木工学科教授 森田弘昭
閉会
- ・ 交流会 実施しません
- ・ 参加受付ホームページ
参加登録は次の URL からお願いします。 <http://www.21water.jp/>

○「災害対策トイレ情報ガイド 2019」を公開！（日本トイレ研究所）

日本トイレ研究所は「災害対策トイレ情報ガイド 2019」を 1 1 月に発行し、1 2 月 2 日にウェブサイトへアップしました。

本ガイドは、地方公共団体の方々がトイレ対策を実施する際に必要な「国における防災トイレ政策」「地方公共団体によるトイレ政策」「災害用トイレの特徴と留意点」「被災地調査のレポート」等を集約したものです。

災害時のトイレ対策は一人ひとりの健康問題、集団での衛生問題など、多面的な配慮が必要です。トイレ対策を実践的なものにするためには、防災、下水道、廃棄物、保健、教育など、複数の部署が横断的に連携することが求められます。本ガイドが災害時のトイレ対策を推進する一助となることを願っています。

<https://www.toilet.or.jp/toilet-guide/index.html>

○ 国会審議状況等について（国土交通省）

国会審議における下水道関連の質疑等についてお知らせします。

◆11/28(木)（参）国土交通委員会（維新）室井邦彦議員

- ・ 再生可能エネルギー施策の導入について

◆12/3(火) (参) 国土交通委員会 (公明) 里見隆治議員

- ・下水道施設など老朽化が進むインフラ対策の加速化について

※議事録は以下からご覧いただけます (掲載まで時間がかかる場合があります)

- ・衆議院

http://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_kaigiroku.nsf/html/kaigiroku/kaigi_l.htm

- ・参議院

<http://online.sangiin.go.jp/kaigirok/daily/kaigiselect.html>

(一月以上経過したものは以下で検索)

<http://kokkai.ndl.go.jp/>

【参考情報】

- ◆ ひたちなか市浸水軽減計画 中丸川、安心プラン登録 国の交付金優遇

<47NEWS 12/6>

https://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f_jun=15755518392607

- ◆ 地球温暖化防止に貢献 松山市などに大臣表彰 環境省 <12/3 愛媛新聞>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191203-03004201-ehime-138>

- ◆ 【シナリオブラインド災害時対応】福岡市と下水道管路管理業協

下水道施設で初の合同訓練を実施 <日刊建設通信新聞 11/29>

<https://www.kensetsunews.com/web-kan/392120>

- ◆ 通常の4~6倍、巨大野菜生育の謎 萩原の今井さん収穫 <中日新聞 12/6>

<https://www.chunichi.co.jp/article/gifu/20191206/CK2019120602000027.html>

- ◆ 下水道汚泥のコンポスト化をPR=長崎市 <時事通信 12/6>

<https://www.jiji.com/jc/article?k=20191206Pr3&g=jmp>

- ◆ エネ効率利用推進 浜松市とシーエナジーが連携 <11/29 中日新聞>

<https://www.chunichi.co.jp/article/shizuoka/20191129/CK2019112902000028.html>

- ◆ 「マンホールカード」配布 喜多方の花や鳥、14日から第11弾

<福島民友 12/4>

<https://www.minyu-net.com/news/news/FM20191205-439554.php>

- ◆ 旧国立駅舎柄登場 <11/30 読売新聞>

<https://www.yomiuri.co.jp/local/tokyotama/news/20191130-0YTNT50145/>

- ◆ ご当地マンホールから下水道の役割を描く

小学生が考える水と環境をポスターに <12/4 三重テレビ放送>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191204-00010003-mietvv-124>

- ◆ 川勝氏とモンゴル県知事会談 スポーツ、文化、土木で交流拡大へ

<11/28 静岡新聞>

<https://www.at-s.com/news/article/politics/shizuoka/709848.html>

- ◆ 【政府開発援助】鉄建建設がベトナム・ハノイ市の下水道整備事業受注

水環境の改善目指す <日刊建設通信新聞 12/2>

<https://www.kensetsunews.com/web-kan/394880>

◆ マイクロプラスチック 超音波使い効率良く回収 信大繊維学部のチーム
〈信濃毎日新聞 12/2〉

<https://www.shinmai.co.jp/news/nagano/20191203/KT191129FTI090002000.php>

◆ 下水道を見ただけできれいさがわかる？ 日本は「異常なほどきれいな国」
＝中国メディア 〈ニコニコニュース 11/30〉

<https://news.nicovideo.jp/watch/nw6241625>

◆ ミス慶応やミス立教に高校生も 「ミス日本」ファイナリスト 13 人お披露目
〈12/2 中日スポーツ〉

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20191202-00010025-chuspo-ent>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町 3 番 1 号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>